

はったばら 八田原ダム

貯水池の芦田湖。取材時は1年で最も水量が少ない時期だった



DAM TOUR SERA

八田原ダム

- 実施日・時間** ①自由見学／毎日9時～16時
②職員による案内／月～金曜9時～16時(祝日は除く)
- 所要時間** ①約30分 ②30～60分
※要望に合わせて調整可
- 人数** ②5～50人
※4人以下の場合は電話で要相談
- 費用** 無料
- 申込方法** ②WEBまたは電話で1週間前までに要予約

今回案内してくれた塩川智典さん(左)と浜元宏明さん(右)



B 案内図が設置されている展望台



C 八田原ダム建設の経緯や目的、周辺地域の情報を展示している遊学館

E 厚生労働省が設置した研究会によるおいしい水の要件を満たしている「夢の山水」



D エレベーターを降りた先にある通路。ひんやりしていて、まるで洞窟の中のように



F 看板などに描かれている八田原ダムのシンボルマーク



G 夢吊橋は八田原ダムの建設により水没した宇津戸川ダムの補償として架橋



F 2021年に設置されたフォトスポット。ダム周辺に3カ所ある



A ダムの型式は、重力式コンクリートダム。高さは84.9mで福山城の約3倍!

話題のダムカードは管理所で配布しています



所長の下山茂さん

が一望できる。次は、エレベーターに乗って63.9m下降。20階建てのビルほどの高さを約1分かけて降り、通路(写真D)を抜けると、下流広場に到着(写真A)。下から見上げるダムは、想像以上に大きく迫力満点だ。

ほかにも、八田原ダムに関する資料を展示している遊学館(写真C)、ダム建設の際に湧き出た天然水「夢の山水」(写真E)、世界最長クラスの支間長を誇り、建設時にはギネス記録で世界一に認定された夢吊橋(写真G)など見所いっぱい。ダムカード風の写真が撮れるフォトフレーム(写真F)も設置されているので、巨大な建造物と自然が織りなす美しい景色をカメラに収めてみて。

世羅町と府中市にまたがる八田原ダム。水道用水・工業用水の供給、洪水調節、河川環境の保全を目的に建設され、25年の歳月をかけて1998年に完成した。広島県東部を流れる一級河川芦田川の上流に作られ、下流の府中市・福山市で暮らす人々の安全な生活を守っている。

ダム周辺と堤体内監査廊(ダムの内部に備わる管理用の通路)の一部は、毎日9時～16時まで一般開放されている。誰でも自由に見学できるが、事前に予約すれば国土交通省の職員さんが説明をしながら案内してくれるツアーがおすすぬ。出発地点は管理所の前。八田原ダムの概要や役割について教えてもらったら、ダムの真上にある展望台へ(写真B)。展望台は少し高い位置にあり、夢吊橋や八田原大橋

圧巻のスケール！
巨大なダムに感動